

# この CD-ROM の使い方

この CD-ROM には、第 2 章の参考音源と、第 4 章の指導の展開例に沿ったデジタル教材を収録しています。

## 収録音源

第 2 章 参考音源		
ノルウェー舞曲 第 2 番 (オーケストラ演奏)	E・グリーグ	スロヴァキア国立コシツェ・フィルハーモニー管弦楽団 リヒャルト・エトリンガー指揮
ノルウェー舞曲 第 2 番・ 第 3 番(ピアノ連弾)	E・グリーグ	石岡久乃、安宅薫(ピアノ)
ノルウェー舞曲 第 2 番 (ピアノ独奏)	E・グリーグ	神谷郁代(ピアノ)
第 4 章 デジタル教材 収録音源		
雷鳴と電光 Op.324	ヨハン・シュトラウスII世	スロヴァキア国立コシツェ・フィルハーモニー管弦楽団 ヨハネス・ヴィルトナー指揮
ピーターと狼 Op.67	S・プロコフィエフ	スロヴァキア放送交響楽団 オンドレイ・レナルト指揮
行進曲「威風堂々」第 1 番	E・エルガー	アイルランド国立交響楽団 アレクサンドル・アニシモフ指揮
魔王	F・シューベルト 作詞者:ゲーテ	ウツレ・ペーション(バリトン) マッツ・ヤンソン(ピアノ)
小フーガ ト短調 BWV578	J・S・バッハ	ヴォルフガング・リュプザム(オルガン)
交響曲第 5 番 ハ短調 Op.67 第 1 楽章	L・v・ベートーヴェン	ニコラウス・エステルハージ・シンフォニア ベーラ・ドラホシュ指揮

※ 第 4 章の収録音源は、各題材の作成者が実際に授業で使用した音源とは異なります。

※ 「ノルウェー舞曲」のピアノ演奏は音鑑制作 LD 教材(ONK-202-02)から、その他の楽曲はナクソス・ジャパン株式会社の音源提供です。

※ 音楽ファイルには「Windows Media® Audio 可逆圧縮品質オーディオ VBR100」という形式を用いています。Windows Media Player を使って、高品質な再生が可能です。Windows Media Player は Microsoft®社のホームページから最新バージョンをダウンロードしてご利用ください。

## 第 2 章 参考音源について



「第 2 章 参考音源」フォルダ内に収録している音楽ファイルは、本文中のマーク(左図)に対応しています。音楽ファイルをダブルクリックすると再生できます。

## 第 4 章 ワークシート(中学校)について

「第 4 章 ワークシート(中学校)」フォルダ内のワークシートは、指導の展開に対する一例です。ご自分の指導にあわせてアレンジしてご利用ください。

## 第 4 章 デジタル教材について

第 4 章に掲載されている指導の展開例を、パソコンや電子黒板などの ICT 機器を使って授業を行うことができるように音鑑開発のソフトウェア「授業支援ツール」を使って教材化した、指導者用デジタル教材です。

学校や子どもたちの実態にあわせ変更することができます。ぜひご利用ください。

### ◎ 動作環境

Windows® XP / Windows Vista® / Windows 7 を搭載したパソコンで動作します。

- ※ Windows 以外の OS では動作しません。
- ※ Windows 7 のマルチタッチテクノロジー「Windows タッチ」には対応していません。
- ※ CD-ROM からの起動はできません。題材のフォルダごと、デスクトップなどハードディスクの中にコピーしてからご利用ください。
- ※ ウィルスセキュリティソフトなどがインストールされている場合に、正常に動作しない場合があります。その場合は、ウィルスセキュリティソフトの機能を一度 OFF にしてからお試しください。

### ◎ 用語の整理

以降の操作方法説明の中で使用する文言について、ご説明します。

#### オブジェクト:

授業支援ツールの画面上に配置している、文字や図形、音楽ファイルのアイコンなどを指します。

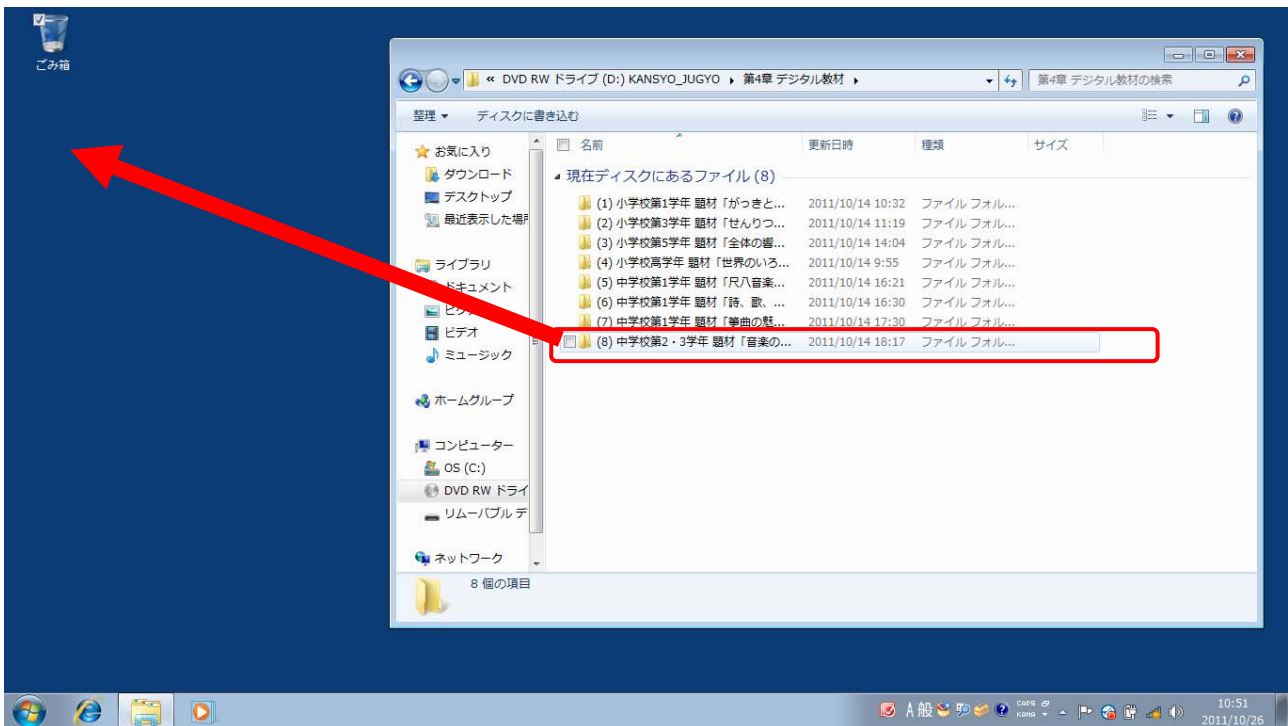
#### ドラッグ&ドロップ:

オブジェクトをマウスでクリックし、クリックしたままマウスを動かしてオブジェクトを移動させ、目的の場所でクリックを放す一連の操作をさします。

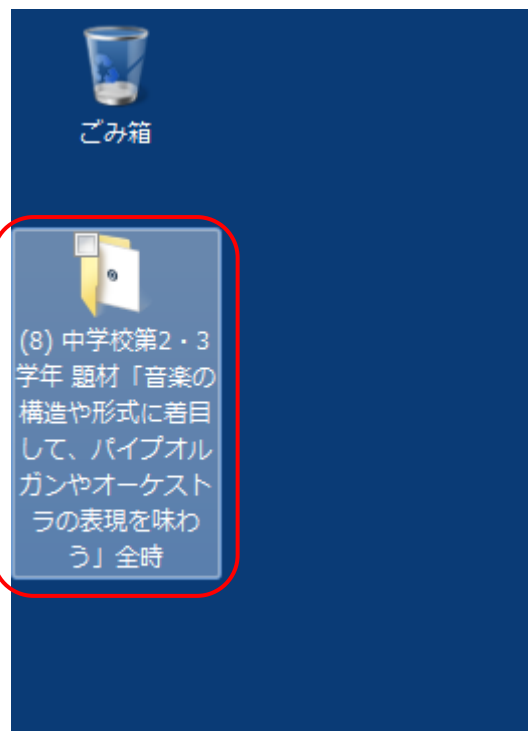
以下の操作は、Windows® 7 Service Pack 1 を使用しており、OS のバージョンが異なると、操作方法が異なる場合があります。また、ご利用の環境によっては、メニューやボタンの表示・位置など画面構成が異なる場合があります。

## ◎ デジタル教材を使用するための準備

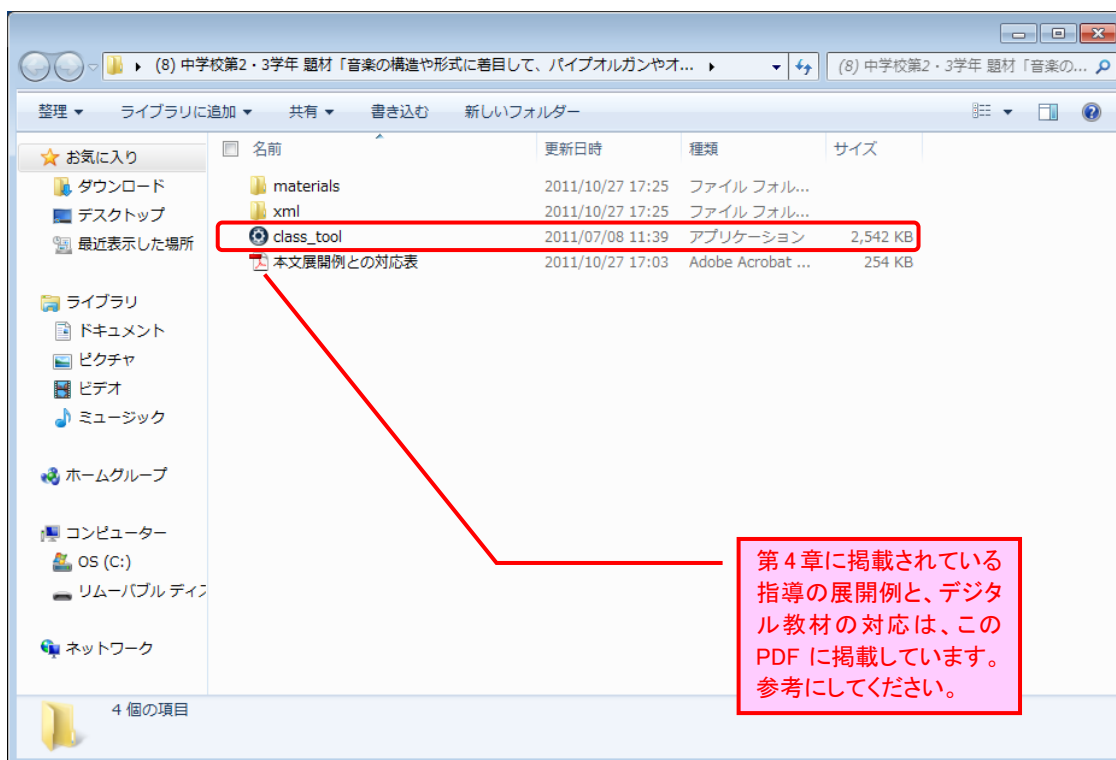
(1) CD-ROM の「第 4 章 デジタル教材」フォルダを開き、使用する題材の入ったフォルダを、デスクトップなどハードディスクにコピーします。



(2) コピーしたフォルダをダブルクリックして開きます。



(3) フォルダの中にある、「class\_tool(または class\_tool.exe)」をダブルクリックします。授業支援ツールが起動します。



### ◎ デジタル教材の操作方法

(1) ページ切り替え、音楽の再生、付箋めくりなどができます。

ページの切り替えは、画面左上、または右下のボタンをクリックします。

付箋のようなこの黄色い四角形は、後ろにある文字などを隠しています。めくり取るには、四角形をクリックした後、右上に表示される[×]ボタンをクリックします。

音楽を再生するには、Sound アイコンをダブルクリックします。

交響曲第5番の第1楽章では、「動機の音型」が反復されます。冒頭部分について、何回聴こえるか数えながら鑑賞してみよう。

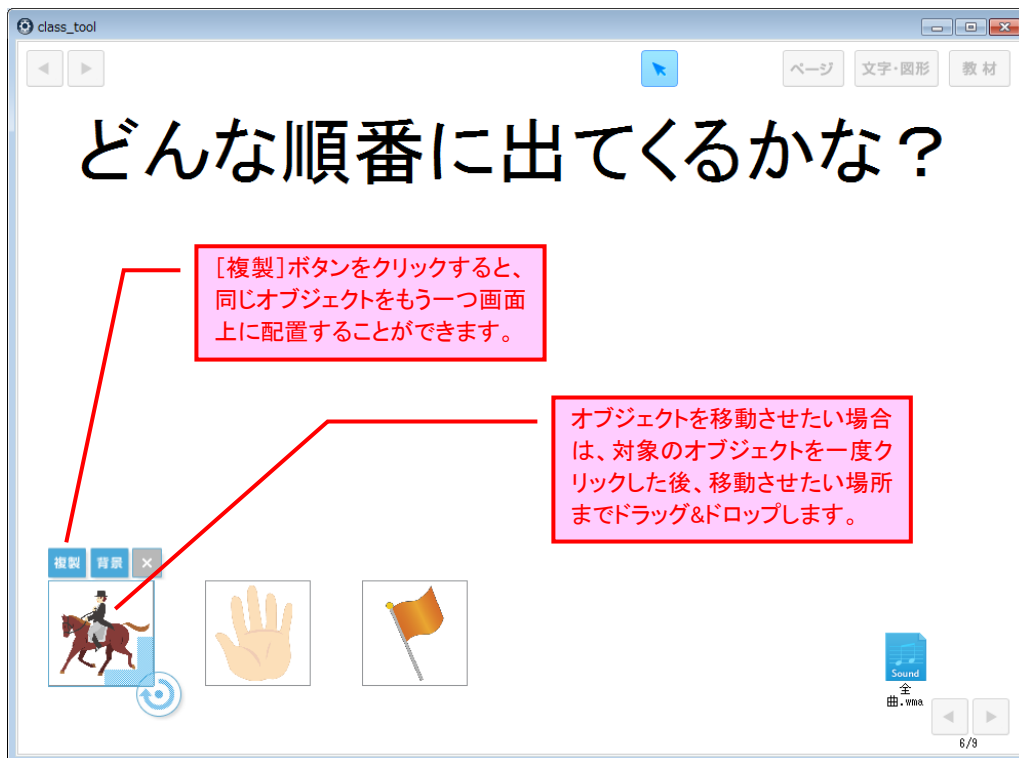
「動機の音型」は何回聴こえましたか？

複製 背景

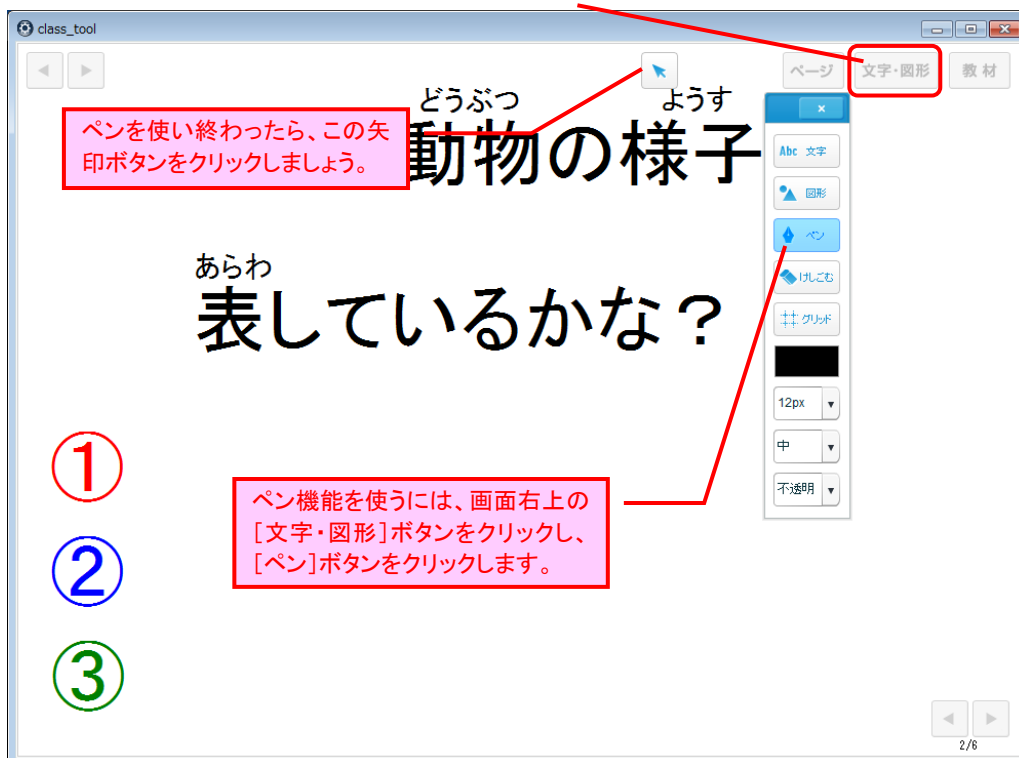
交響曲第5番冒頭.wav

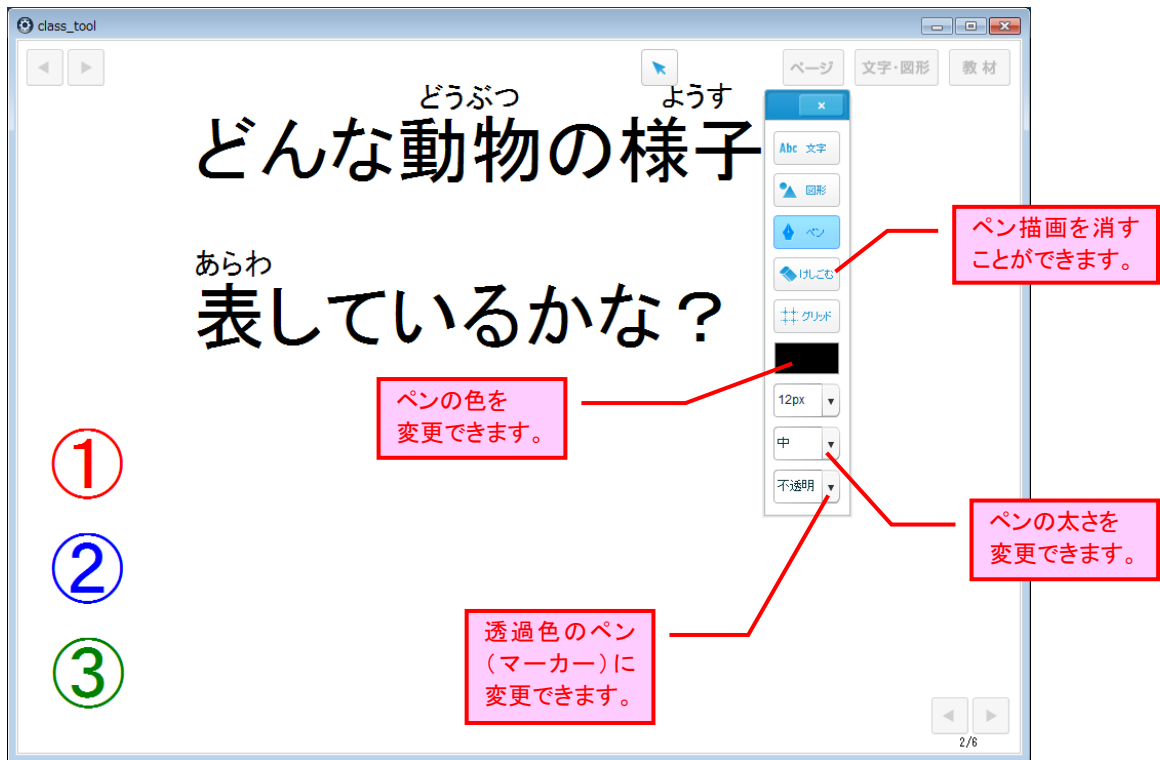
3/5

(2) オブジェクトを移動・複製することができます。



(3) パソコンのマウスやペンタブレット、電子黒板のタッチパネル機能などを使って、手書きで描画することができます(ペン機能)。画面右上[文字・図形]ボタンをクリックします。

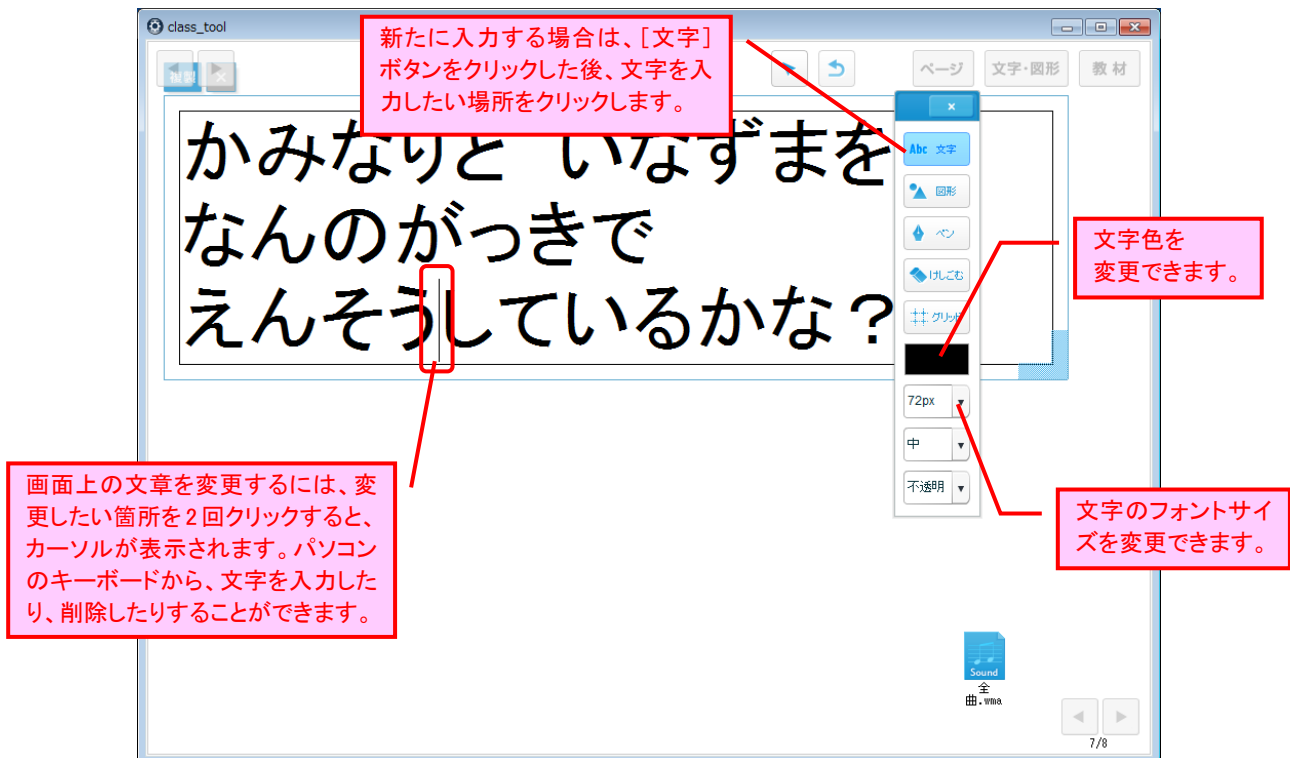




## ◎ デジタル教材の変更方法

今までの操作の他にも、授業支援ツールの様々な機能を使ってデジタル教材を変更することができます。

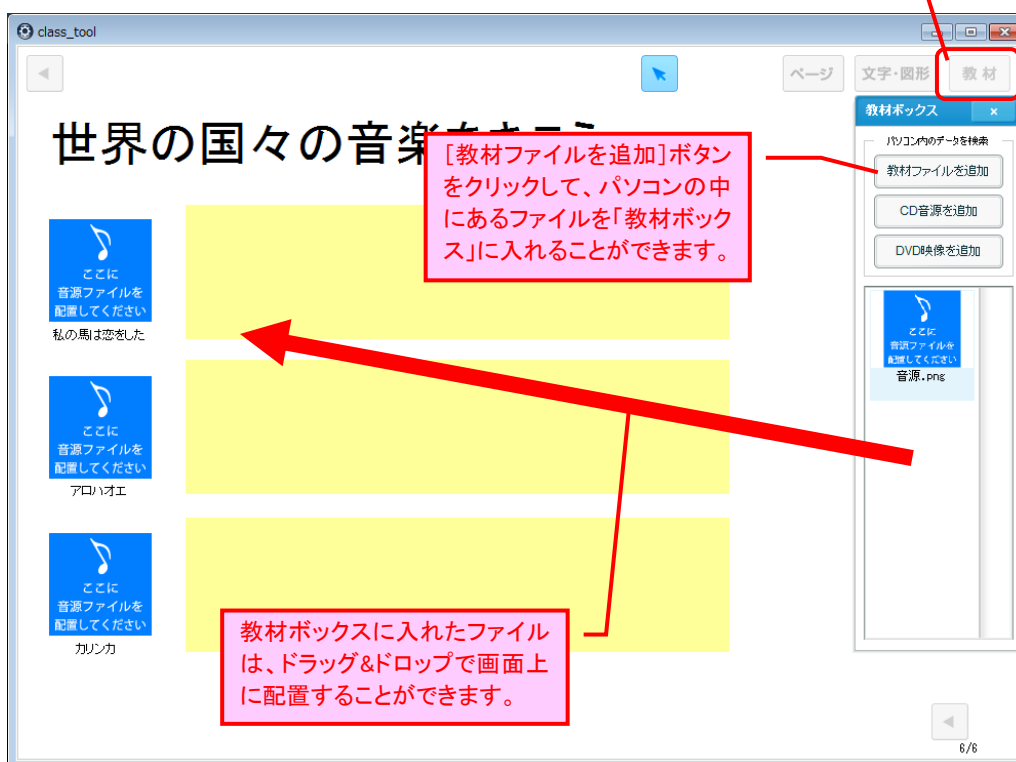
(1) パソコンのキーボードから文字を入力することができます。



(2) 簡単な図形を描画することができます。



(3) お手元の CD を取り込んだり、インターネット上にある画像をダウンロードしたりした、パソコンの中にある教材のファイルを、授業支援ツールの画面上に配置することができます。画面右上[教材]ボタンをクリックします。



(4) ページの追加や削除、変更点の保存は、画面右上「ページ」ボタンをクリックして表示される画面から行います。

空白ページを追加する  
場合にクリックします。

現在開いているページと、  
全く同じページを複製する  
場合にクリックします。

ページの順番を入れ替  
える場合にクリックします。

ページを削除する場  
合にクリックします。

変更点を保存したい  
場合にクリックします。

いくつかのクラスで授業を行う場  
合など、異なるバージョンで保存し  
ておきたい場合にクリックします。

授業支援ツールには、他にも様々な便利な機能があります。色々と触って発見してみてください！

- ※ デジタル教材中の音楽ファイルをダブルクリックすると音楽が再生されますが、再生にはWindows Media PlayerおよびWindows Media Player ONKANスキンを利用すると大変便利です。Windows Media Player ONKANスキンはONKANウェブネットからダウンロードすることができます（無料の会員登録が必要です）。詳しくは、ONKANウェブネット (<http://onkan-web.net/>) 内「音楽科教育とICT」ページをご覧ください。
- ※ デジタル教材中で使用している画像は、一部Wikimedia Commons からパブリックドメイン（著作権フリー）のものを使用しています。  
稲妻の写真: [http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Blitz2\\_002.jpg?uselang=ja](http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Blitz2_002.jpg?uselang=ja)  
稲妻の写真: [http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Lightning\\_Strike\\_new.jpg?uselang=ja](http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Lightning_Strike_new.jpg?uselang=ja)
- ※ 「授業支援ツール」の詳しい使い方や障害報告は、ONKANウェブネット (<http://onkan-web.net/>) 内「音楽科教育とICT」または「ヘルプ」をご覧ください。
- ※ Microsoft、Windows、Windows Media、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

#### ONKAN ウェブネット「音楽科教育とICT」ページについて

ICTを活用した授業の紹介や、各種ソフトウェアを利用したデジタル教材の作成方法など、ONKANウェブネット (<http://onkan-web.net/>) 内「音楽科教育とICT」ページに掲載していますので、是非参考にしてください。